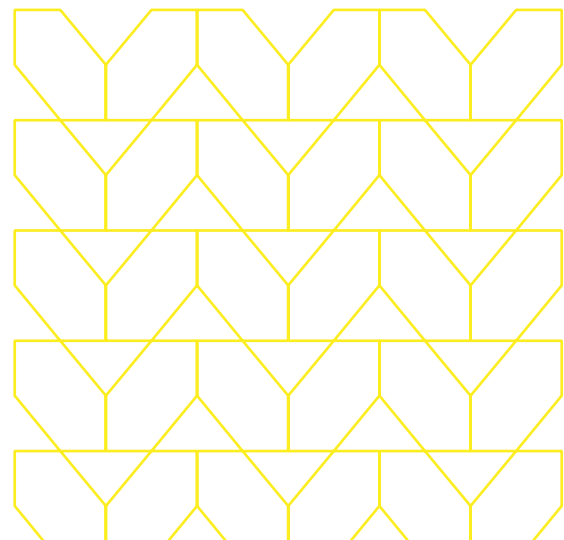




大手クレジットカード国際 ブランド、様々な攻撃手法に 対処するためにインターネット アイソレーションを採用

Menlo Security Isolation Secure Web Gatewayが
Web ベースの攻撃を排除



Case Study

企業

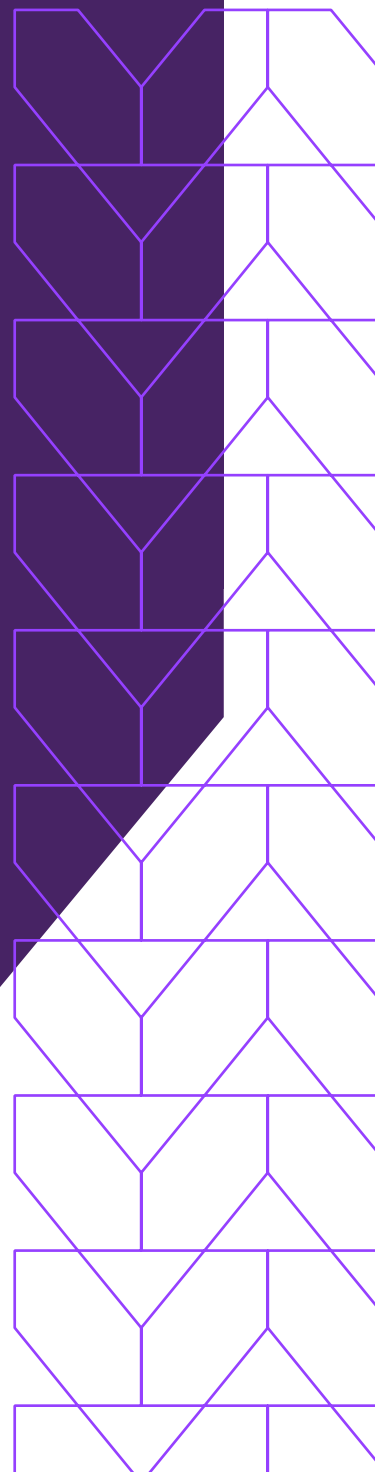
本導入事例の大手クレジットカード国際ブランドの会社は、全世界で数千万のユーザー向けに、リワードクレジットカード、オンラインバンキング、住宅担保ローン、学生ローン、個人ローンを提供している。

課題

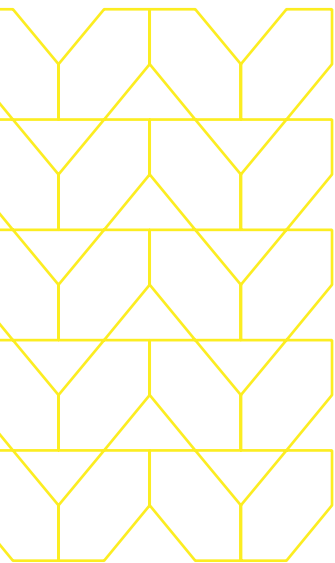
- インターネット上に無数にある脅威を突き止めるには、極めて多くの時間とリソースが必要だった
- 社内のセキュリティポリシーにより、多くのインターネットサイトへのアクセスがブロックされているユーザーは、サイトのブロックを解除するため、ヘルプデスクへチケットを提出せざるを得なかった

解決策

- Menlo Security Isolation Secure Web Gatewayが、ドライブバイエクスプロイトや水飲み場型攻撃などのWeb上の脅威からユーザーを保護
- ユーザーのために導入前と相違ないWebブラウジングの操作性を維持
- セキュリティチームがより戦略的かつ事前対応的なサイバーセキュリティプロジェクトに集中できるようにする



ある大手クレジットカード国際ブランドの会社のシニアサイバーセキュリティアーキテクト*によると、インターネットはアメリカの西部開拓時代のような状態にあるとのこと



どのような脅威が存在するのかまったく見当もつかないため、率直なところ、攻撃者の行動を予測できると思込むのは愚かなことです。そう考えたアーキテクトは、会社の既存のアプローチを強化して新たなツールを追加する必要があると気付いたのです。

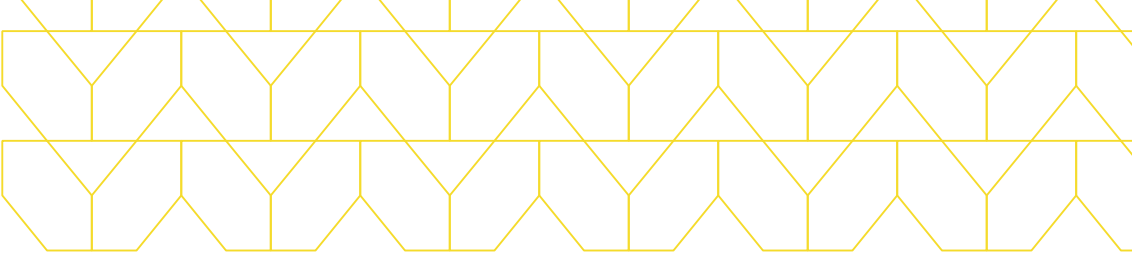
残念なことに、この組織の既存のセキュリティモデルは、従来のネットワークセキュリティによる多層防御や、検知と対応の戦術の利用を中心としたものだったのです。このソリューションは、脅威を阻止するための手段として、ブラックリストやホワイトリストに依存したものでした。課題となったのは、サイバーセキュリティチームが未知の脅威を阻止できなかったということでした。また、インターネットが西部開拓時代のような状態にあることを考えると、ユーザーは新種の非常に高度な脅威に間違いなく遭遇することになります。アーキテクトは次のように述べています。「攻撃者の多くは、ホワイトリストやブラックリストのアプローチをすり抜け、隠れて活動するために、正規のサイトやサービスを利用しているのです。」

攻撃対象領域が着実に進化していることを考えると、ユーザーは新種のさらに高度な脅威に間違いなく遭遇することになります。 防御重視に再転換するには、新しい考え方やアプローチが必要でした。

「攻撃者が何をしようとしているのか、必ずしも把握できるわけではありません。非常に多くの可能性が考えられますし、攻撃方法も非常に多く存在するからです。それでは、こういったサイバー攻撃を止めるにはどうしたらよいのでしょうか。考え方を考える必要があったのです。」

インターネットアイソレーションは組織が探し求めていた技術であることが証明されました。すべてのWebコンテンツをMenlo Securityの仮想ブラウザで実行することで、ユーザーとインターネット上の悪意のあるコンテンツは分離されます。そのため、エンドポイントのデバイスへのアクセスを効果的に遮断できます。

*秘密保持契約により、本導入事例では、個人名および会社名は匿名としています。



アーキテクトは次のように述べています。「Menlo Securityはインターネット全体に蔓延している未知のリスクすべてに対処できるため、広範な対策を講じたり、ドライブバイや水飲み場型攻撃などの膨大な数の攻撃を停止させたりする必要はありません。」

シニアサイバーセキュリティアーキテクト

従来と変わらないネイティブなブラウジングの操作性を維持する必要性

しかし、アーキテクトはそれでも不安を抱いていました。Webブラウジングをエンドポイントから移動させると、パフォーマンスの問題を引き起こしたり、ユーザーによるWebへのアクセス方法を変えてしまったりする可能性があります。アーキテクトは、従来のウェブブラウジングと変わらないネイティブなブラウジングの操作性を維持することが、ユーザーの賛同を得るうえで非常に重要であると確信していました。賛同を得られなければ、ユーザーはインターネットアイソレーションのソリューションを利用せず、組織を危険にさらすような抜け道を考え出してしまうことをアーキテクトは懸念していました。

Menlo Securityはアーキテクトの懸念を払拭したのです。クラウドベースのソリューションであるMenlo Security Internet Isolation Cloudでは、各エンドポイントにクライアントや特定のブラウザをインストールする必要はありません。ユーザーは自分が選んだブラウザでコピー、ペースト、印刷などの基本機能をそのまま使うことができます。今では、Menlo Security Isolation Secure Web Gatewayのおかげで、全世界で22,000人の従業員が、Webベースのあらゆるサイバーセキュリティの脅威から保護され、問題なくWebブラウジングを行うことができます。

戦況を変えるMenlo Security

Menlo SecurityによりWebベースのマルウェア攻撃の脅威が排除されることで、クレジットカード発行会社は常に守勢であった戦場で攻勢、へと転じることができるようになります。

アーキテクトは次のように述べています。「Menlo Securityはインターネット全体に蔓延している未知のリスクすべてに対処できるため、広範な対策を講じたり、ドライブバイや水飲み場型攻撃などの膨大な数の攻撃を停止させたりする必要はありません。もはやそのような心配はいらないのです。ごく狭い範囲のみに焦点を絞れば良いのです」

結果的に、Menlo Securityは、ITに関わるコストを削減すると同時に、クレジットカード発行会社のセキュリティ体制を劇的に改善したのです。シニアサイバーセキュリティアーキテクトは、Menlo Securityがユーザーや会社をインターネット上で遭遇するあらゆるWebベースの攻撃から保護していることを知っています。また、それが非常に価値のあることだということも理解しています。

Webベースのサイバー攻撃を排除してインシデントリスクを劇的に減らす方法をご紹介します。<https://www.menlosecurity.com/ja-jp/> をご覧いただくか、japan@menlosecurity.com までご連絡ください。



お問い合わせ：
www.menlosecurity.jp
japan@menlosecurity.com



Menlo Securityについて

メンロ・セキュリティは、他に類を見ないアイソレーションを活用したクラウドセキュリティプラットフォームにより、企業が脅威を排除し、生産性を完全に維持することを可能にします。メンロ・セキュリティは、悪意のある攻撃を防ぐために最も安全なゼロトラストアプローチを提供し、エンドユーザーはセキュリティの存在を気にせずにオンラインで仕事をすることができ、さらにセキュリティチームの運用負担を軽減することで、クラウドセキュリティの目標を実現できる唯一のソリューションとなっています。これにより企業は安全なオンライン体験を提供することができ、ユーザーは安心して業務を行いビジネスを進めることができます。